2026年11月12日

各　位

会　社　名　株式会社リグア
代表者名　代表取締役社長　川瀬　紀彦
（コード番号：7090　東証グロース）
問合せ先　取締役　半田　晴彦
（TEL：06-7777-0159）

2027年３月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向等を踏まえ、2026年５月14日に公表いたしました2027年３月期 通期連結業績予想を次のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

１．通期連結業績予想数値の修正

2027年３月期　通期（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,608	百万円 71	百万円 40	百万円 12	円 銭 7.99
今回修正予想(B)	2,502	85	51	2	1.50
増減額(B-A)	△105	13	10	△10	
増減率(%)	△4.1	19.5	25.5	△80.6	
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	2,419	△123	△160	△241	△159.28

(注) 2027年３月期の１株当たり当期純利益は、2026年９月14日付の第三者割当増資による普通株式50,000株及び第６回新株予約権の行使による普通株式50,000株の発行による、計100,000株の増加を反映した予想期中平均株式数を基礎として算定しております。
前回発表予想（A）の１株当たり当期純利益は、2026年８月６日公表の第１四半期決算短信に記載した７円99銭を用いております。なお、売上高及び各利益の予想値は、2026年５月14日公表の数値と同額です。

２．修正の理由

2026年５月14日に公表した2027年３月期の通期連結業績予想について、当中間連結会計期間の実績及び下期の事業別の見通しを精査した結果、以下の理由により修正いたしました。

売上高:2025年８月に金融商品仲介業（IFA）等を営む子会社の全株式を譲渡したことにより、当中間連結会計期間における同事業の売上高は発生しておりません。一方、ウェルネス事業の増収などにより、連結売上高は前年同期比0.8%増となりました。下期は、第３四半期のウェルネス事業の売上高が一時的に低調となることに加え、2026年９月30日に公表

した連結子会社の事業譲渡による減収を見込んでおり、通期の連結売上高予想を下方修正いたします。
　利益面:当中間連結会計期間において、ウェルネス事業の増収や人件費を中心とする販売費及び一般管理費の減少により営業利益は 79 百万円となり、前回公表した通期予想の 71 百万円を上回りました。下期においては、第３四半期の売上高の減速や、来年度に向けた IFMC.関連商品の準備費用の増加により、利益貢献については限定的となる見込みです。これらの下期の損益見通しを織り込んだ上で、通期の営業利益及び経常利益の予想を上方修正いたします。一方、親会社株主に帰属する当期純利益と１株当たり当期純利益につきましては、連結子会社における税金費用や第１四半期における特別損失の影響を加味して、下方修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上